

# 留学報告書

記入日:2018年9月18日

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)



所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部 経営学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学ロサンゼルス校 現地言語: 英語
留学期間	2018年06月～2018年9月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年09月16日
明治大学卒業予定年	2021年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:4月上旬～7月下旬 2学期:9月中旬～2月上旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	44947
創立年	1919

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	6,902	772,920 円	
宿舍費	4,018	449,956 円	
食費	3,000	335,955 円	
図書費	200	22,397 円	
学用品費	0	0 円	
教養娯楽費	1,000	111,985 円	
被服費	0	0 円	
医療費	0	0 円	
保険費	198	22,150 円	形態: 明治大学サポート R05
渡航旅費	3,820	427,783 円	

雑費	0	円	
その他	0	円	
その他	0	円	
その他	0	円	
合計	19,538	2,187,963 円	

## 渡航関連

**渡航経路:** 飛行機

渡航費用

チケットの種類	正規旅行券
往路	1910ドル
復路	1910ドル
合計	3820ドル

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

ANA

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

大学割り当ての寮

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数 4)

3) 住居を探した方法:

UCLA HOUSING

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮は早い段階で探し始めることをお勧めします。大学に近い場所から埋まっていくので、遅いと遠い場所になってしまいます。アメリカの大学は規模が大きく校内の端から端まで一時間以上かかる場合もあり、日本と勝手が違うことを念頭に置いて行動することが望ましいでしょう。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった  
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

大学には主にメールで質問をしました、ホームページからメールアドレスを探すことができます。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

旅レジに登録し、メールでテロの危険性や山火事の情報などを得ました。犯罪には逢いませんでした。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮には各部屋に WI-FI が完備されていたので、通信に問題はありませんでした。大学内にも UCLA WI-FI が張り巡らされているので、困ることはありませんでした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現金は 11 万円分をドルに日本で換え、現地で補填することはありませんでした。主に、クレジットカードを利用していたため、現金しか使えないところ以外ではカードを利用しました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前にクレジットカードで全額決済しました。UCLA のホームページで支払うことができるので、簡単に支払うことができます。

## 卒業後の進路について

1) 進路

<input checked="" type="checkbox"/> 就職	<input checked="" type="checkbox"/> 進学	<input type="checkbox"/> 未定	<input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など			
なし			
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。			
希望職種はパイロットです。			
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。			
現段階で二年生なので、詳しいことはまだわかりませんが、航空関係の業界を希望しています。特にパイロットになりたいという希望は以前から持っているので未だ変わっていません。海外に行きいろいろな人や場所を知ること、よりその思いは強くなったように思います。			
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。			
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。			
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。			
進路に関する情報は、今後留学を考える方の情報として、本報告書の公開のみならず、国際教育センターや就職キャリア支援事務室の関連ホームページや冊子等、留学説明会において、匿名のデータとして公開することがありますので、ご了承下さい。なお、冊子やホームページに公開する前には皆さんに原稿の校正をお願いすることがありますのでご協力お願い致します。			

※注意 留学報告書は、以下に「学習・研究活動についてのレポート」、「留学に関するタイムチャート」、「留学についてのレポート」の3項目があります。漏れなく記入してください。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
9単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Principles of Oral Communication	口語コミュニケーション理論
科目設置学部・研究科	Communication
履修期間	6/25~8/3
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	presentation(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2回
担当教授	Miller Thomas
授業内容	主にプレゼンを練習する。内容は、自分の目標、おすすめの映画、自分を変えてくれた人など、簡単ではあるが奥が深い内容が多い。
試験・課題など	プレゼンテーションを週に一回行い、その自己評価を行う。一人の発表の良かった点と悪かった点をクラスメイトからそれぞれ発表される。最後の課題として、人を引き付



	ける話をどうやって作るかというレポートを本をもとにまとめ、修了となる。テストはない。
感想を自由記入	この授業は非常に有意義でした。発表は必ず暗記しなくてはならず、英語を話す上での基礎を作ってくれます。また、発表中の目線、ジェスチャーや歩き方などをやさしくも厳しく教えてくれます。この授業は、いろいろな国の生徒がとっており、ブラジル、ロシア、中国、韓国などの人がいて、自分にとってのいい刺激になりました。発表は、四回ほど行いますが、その時間の多くは準備に費やされます。どのような話を作るのがこの授業における最も重要なポイントになります。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introductory Psychology	心理学入門
科目設置学部・研究科	Psychology
履修期間	6/25~8/3
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2回
担当教授	Cummings, J.R.
授業内容	講義形式の授業で、パワーポイントを使って授業は進みます。分厚い教科書を事前に呼んでくることを要求されます。
試験・課題など	試験は中間と最後に一回ずつあります。多岐選択式で、論述はありません。簡単ではありませんが、予習復習をすれば得点できます。課題は論文を読みまとめる課題が三回課されました。こちらの課題のほうが試験よりも時間がかかります。与えられる論文が難しく、単語も専門用語がおおいので、読むだけで一週間ほどかかることもあります。
感想を自由記入	正直な感想は、日本の大学とのレベルの違いを見せつけられ、何度も挫折しそうになりました。特に、テストや課題などは珍紛漢紛なことが多かったです。しかし、オフィスアワーを利用しわからないことを相談したり、アドバイスを教授からもらったりすることで、多くの問題は解決できました。重要なことは、自分がノンネイティブであること、時折理解できないことなどを伝え、自分という存在をアピールすることです。こうすることで、教授が気にかけてくれるようになります。勉強することも大切ですが、教授との関係を築くこともまた大切です。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
English as Second Language American Culture through Film	第二外国語 英語 映画を通してアメリカの文化を学ぶ
科目設置学部・研究科	Writing Programs
履修期間	8/6~9/14
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	presentation (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Sherwood, L.A.
授業内容	アメリカ映画を通して、アメリカの文化を学びます。授業内で映画を見ることはなく、自宅で映画を見て、それに関するプレゼンテーション、ディスカッションなどを行います。
試験・課題など	試験はなく、週に一回映画が課され、その映画の特徴を五個以上レポートにまとめます。また、それに関する論文を読み、類似点相違点を映画と比較し、300字以上のレポートをまとめます。この課題は毎週、映画が変わるごとに課されます。また、映画と論文の関連性をプレゼンします。最後に、フィールドワーク(大学内やロスの市内を探索)を個人個人で行い、プレゼンテーションして修了となります。
感想を自由記入	映画＝楽しそうな授業というイメージですが、映画自体も面白いものから難しいものがあるので、一概に楽しいとは言えません。そして課題の量がすごく多いので、苦勞しますが、映画を通して、アメリカ特有の言い回しなどを学べるので、非常に有意義でした。ちなみに、この授業は第二外国語なので、ネイティブはいません。自分以外全員中国人で正直驚きました。ですが、日本が好き人が多いので、すぐに仲良くなり、一緒に遊びに行ったり買い物にったりする仲になれました。この授業は、ペアワークや自由に

	会話する時間が多いので、友達を作りやすいです。
--	-------------------------

<b>履修した授業科目名(留学先大学言語):</b>	<b>履修した授業科目名(日本語):</b>
Intoroductory Sociology	社会学入門
<b>科目設置学部・研究科</b>	Sociology
<b>履修期間</b>	8/6~9/14
<b>単位数</b>	5
<b>本学での単位認定状況</b>	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
<b>授業形態</b>	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
<b>授業時間数</b>	1週間に120分が2回
<b>担当教授</b>	Nelson, K, R.
<b>授業内容</b>	社会学の授業で、主にパワーポイントを軸に授業が進められる。生徒に「これ(社会学用語)ってなんだっけ?」と教授が質問し、生徒が自由に発話するスタイル。分厚い教科書を事前に読み込んでおかないと全く授業についていくことができない。
<b>試験・課題など</b>	試験は一番最後に一回だけあり、多岐選択、論述が課されるため難易度はかなり高め。中間では三つの論文が与えられ、すべての類似点、相違点を五ページ以上のレポートにまとめる。
<b>感想を自由記入</b>	上に書いた心理学に続きこちらも入門ながらレベルが高い。そもそも社会学の用語を知っている前提で授業が進んでいくため、知らないと完全に置いて行かれる。幸い一年生の時に社会学を明治大学で履修していたので、イメージや単語は知っていることが多く、何とかついていけた。社会学をまなんだことがない人にはおすすしめないが、もし取りたいなら個人的に勉強しておく必要がある。日本で受けた社会学と比べ、アメリカの社会学は人種についての内容が濃かった。もっとも印象に残ったのは、アメリカの受刑者は世界の受刑者の25パーセントであるという事実。これにもアメリカ的社会的観点の理由があるので、興味があればぜひこの授業をとってほしい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			



履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	大学入学、この時から留学を考えていたが、行動に移せず、留学への優先順位が下がってしまった。
8月～9月	
10月～12月	TOEIC 720 点に到達,留学を再び考える。
2018年 1月～3月	留学に関して大学の相談窓口に行きがあることを知る、UCLA SUMMER SESSIO があることを知る。この時点で、募集のボーダーに達していたので、合格。
4月～7月	前期の授業の履修は取り消されるため、授業は取れず。アルバイトをして、アメリカでの生活費を稼いだ。6月からアメリカに発ち、留学生活開始。6月から8月で一つの学期がおわるので、中間、後期のテストを受ける。
8月～9月	8月から9月でもう一つの学期がはじまり、中間後期のテストをうけた。生活には慣れ、友達とも買い物や出かけることも多かった。学期の境目にはラスベガス、グランドキャニオンに行った。その後もサンフランシスコやカナダに行ったりと、北米を観光した。
10月～12月	

## 留学体験記

以下の各項目についてそれぞれ 200 字以上で具体的に回答ください。

なお、このレポートは、留学体験記として、本センター発行の「留学の手引き」やホームページなどで、匿名で公開されることがあります。公開の前に、皆さんに原稿の校正をお願いすることもありますので、協力よろしく願いいたします。(但し、皆さんの所属学部、留学先、留学年度、在籍年／卒業年は公開されません)

### ※ 文章は「です・ます」体に統一して下さい。

留学しようと決めた理由	昔から英語を学ぶことが好きで、高校でも一週間ホームステイするなど、海外の生活にあこがれていました。ネイティブでも帰国子女でもない自分がより英語の能力を向上するには何をすればいいのかを考えたときに本格的な留学が必要だと考えたので、今回の留学を決意しました。高校の時に私の友達が一年間留学をして、人が変わったのを見て、彼のようになりたいたいと思ったことも一因です。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	準備として必要なことは、単語力でも会話力でもなく、アメリカ人や現地の人が良く話すスラングや表現などを学んでおくことです。例えば count on you の意味は、「頼りにしているよ」という意味なのですが、私はこれを言われたときに意味が分からず困惑してしまいました。ですので、口語表現の意味をよく知っておくことが大切であると思います。 (例:何と言っても語学力を向上させることが一番大切です。留学中は膨大な量のレポートを書きます。読解力、作文力、会話力を、特に重点的に準備すれば留学後とても役に立ちます。語学力以外にも、日本の文化や伝統行事・料理などについてもっと理解を深めておくべきだったと思います。留学先では日本の代表者のように日本のことを質問されることがよくあります。)
この留学先を選んだ理由	今回の留学の目的は英語能力を向上させることと共に、様々な国の人と関わることです。カリフォルニア大学ロサンゼルス校は多くの留学生を受け入れ、一つの人種に偏ることがない大学です。実際、白人のみならず、アジア系の生徒も多くアジアへの理解があります。差別され不快な思いをすることがないだろうと思ったこともこの大学に決めた理由です。
大学・学生の雰囲気	大学の雰囲気は外見は昔の由緒ある建物といった感じですが、中身は現代にアップグレードされています。ロサンゼルス校はその一帯が街のようになっており、観光客も訪れていました。学生の雰囲気は勤勉かつ快活といった感じで、大学内の芝生でも多くの生徒が日向ぼっこしながらパソコンに向かい課題をやっていました。とにかく学生のレベルが高く、授業中では、挙手して発言をする人が後を絶たず、教授と議論するひともしばしば見かけました。寝ていたり、スマートフォンでゲームをしたりするような生徒はおらず、授業中はとにかく集中していて、日本との違いを見せつけられました。
寮の雰囲気	寮では特にイベントがなく、交流活動はありませんでした。私の寮は一部屋に二つのベッドルームがあり、そこに2人ずつ寝るというものでした。日常的な会話はしますが、ルームメイトがあまり寮にいなかったり、勉強熱心だったためすぐ仲良くなるといったことはありませんでした。 (例:寮では頻繁に学生が交流できる活動が行われていました。パーティ、ゲーム、BBQ など盛りだくさんで、友達を作るには最適の環境でした。)
交友関係	交友関係は、主にクラスによって構築することができました。言語系のクラスでは話す機会が多いので仲良くなるきっかけができました。一緒に買い物に行ったり、お昼ご飯を食べたりしました。 (例:留学当初は言葉も拙く中々友達が作れなかったのですが、積極的に自分から色々な人に話しかけ、遊びに誘ったりしているうちに、パーティに呼ばれたり、ご飯に招待してもらったりと、いつの間にか周りには、楽しい時間を共に過ごす友達が沢山できていました。また、後期からダンスサークルに所属した事で、一緒に体を動かす楽しみを通じながら、より多くの友達ができました。)
困ったこと、大変だったこと	友達を作ることの難しさを改めて思い知りました。作ろうとすればするほどうまくいかないので、自然体でいることが大切だと感じました。そして、思い切りも大切であり、話しかけることから交友関係は生まれることを再認識しました。最終的にはいい関係の友達ができたので楽しい留學生活ができました。

学習内容・勉強について	<p>言語系の授業はプレゼンやコミュニケーションが多い一方で、心理学と社会学は論文を読んだりレポートを書いたりすることが多くとても苦労しました。アカデミックな論文では普段見ない単語も多く、辞書と論文とのにらめっこで一日をすべて費やすことも多々ありました。日本に在ると、このような生活は全くなかったため、いい刺激になりました。そして、今まで自分がどれだけ甘えていたのかを身をもって感じました。</p> <p>(例:私は政治学を専攻していました。授業は学生同士の意見交換や共同作業が多かったです。専門用語が理解できない、授業のスピードについていけない等、落ち込むこともありましたが、やる気と根性を見せれば、教授や周囲のクラスメイトはとても協力的にアドバイスをくれます。また、教授の許可を得て、授業を録音するという工夫もしました。)</p>
課題・試験について	<p>課題や試験準備は一週間前に終わらせることが大切です。なぜなら、課題は止むことがなく、次から次へと課されるので、とにかく先を見て行動することが大切です。特に課題で課される論文の量は常軌を逸したもので、100ページ以上ある論文もありました。さすがに全てを読む時間と気力はないので、重要なところを汲み取る能力が必要になってきます。課題に関しては、計画的な行動と重要なところを見分ける能力が肝になります。試験に関しては、教授が授業中に言ったこと書いたことを軸に勉強していくことが効率の良い方法だと思います。</p> <p>(例:課題量は膨大でした。慣れるまでは毎日の睡眠時間が平均4時間程度と、明け方まで勉強する時期もありました。しかし、勉強内容も自分が興味があることで、頑張った成果が試験に反映されているととても嬉しく思いました。)</p>
大学外の活動について	<p>正直に言ってしまうと、課題の量が多すぎて、大学外の活動をしている余裕がありませんでした。ですが、サンタモニカのビーチでフリーハグをし、子供から大人までたくさんの人の愛に触れたことは一生の思い出です。また、ラスベガスではスカイダイビングに挑戦し自分の知らない世界を見ることができました。</p> <p>(例:ダンススクールに通ったり、難民救済のボランティアに参加したり、大学外の交流も持つようしていました。)</p>
留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと、アドバイス等	<p>留学して思ったことは、留学前の自分の生活はとても有意義とは言えないものだったなということです。大事なことは一歩を踏み出すことです。そうすれば次の2歩、3歩は簡単に踏み出せます。今までの自分を変えたいと思っているなら、今までの自分が想像できない行動をしてみてください。その意外性はきっと誰かに好かれる要素を生み出してくれます。</p> <p>例:「待っているだけでは何も始まらない」留学が良いものになるか否かは自分次第です。留学前も、留学中も、とにかく積極的にチャンスを掴み、貪欲に学習しようという姿勢がとても大切です。また、「諦めない」ということも重要です。諦めたら留学は実現しません。目標、やる気、努力を持って、臨んで下さい。</p>

上記回答内容にまつわる写真、またそれ以外でも結構ですので**写真の提供をお願いします(キャンパスの写真、本人を含めた写真2枚程度(大勢と写っている写真もちろんOKです))**。この写真は、「海外留学の手引き」や本学HP等留学関連の情報媒体に使用される場合がありますのでご了承ください。

### 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	予習	授業	予習	授業	復習	課題	課題
	休憩	復習	休憩	復習	料理(自炊なので)	課題	課題
午後	授業	復習	授業	復習	料理	お出掛け	課題
	授業	予習	授業	買い物	課題	課題	課題
夕刻	復習	予習	復習	復習	課題	課題	課題

夜	課題	課題	課題	課題	課題	課題	課題
---	----	----	----	----	----	----	----

※ 授業だけではなく、課外活動、交流会、自習、その他自由時間の活用についても具体的に記入をお願いいたします。

# Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date: yearmonth    day

(Please be aware that this report will be published on the website of Meiji University, study abroad information brochures, and etc. Your name will not be listed on the media without your permission.)

Name/Email	Name: Email: ※This column will not be published on PR resources.
School/Graduate School·Major At Meiji University	
Country of your study abroad	
Name of the host institution	
Study period	year    month    ~year    month
Grade when you started the program	year    (year at your departure)
Grade you belonged to at the host institution	year    (year you have belonged to at host institution)
School you belonged to at the host institution	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> Haven't belonged to specific school.
Date of return	year    month    day
Expected year of graduation (from Meiji University)	year    month
<b>Information of Host Institution</b>	
School type	<input type="checkbox"/> National <input type="checkbox"/> Public <input type="checkbox"/> Private <input type="checkbox"/> Other
Academic calendar	<b>Semester1:</b> <b>Semester2:</b> <b>Semester3:</b> (e.g./Semester1:Beginning of April~End of July, Semester2:Middle of September~Beginning of February)
Number of students	
Year of founding	

Fees	Local Currency (    )	Yen	Note
Tuition		yen	
Housing		yen	
Food		yen	
Books and Text books		yen	
School Supplies		yen	
Recreation		yen	
Clothes		yen	
Medical		yen	
Insurance		yen	type:
Travel expense		yen	
Petty expense		yen	
Other		yen	
Other		yen	
Other		yen	
<b>Total</b>		yen	



## Travel Information

**Route:**

Travel Expenses

Ticket type \_\_\_\_\_

Outward \_\_\_\_\_

Return \_\_\_\_\_

Total \_\_\_\_\_

**Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:**

## Accommodation

**1)Housing type (e.g.:apartment, dormitory of host institution etc.)**

**2)Room type**

Single OR Living with others(Number of room mate \_\_\_\_\_ )

**3)How did you find the residence?:**

**4)Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)**

## Local Information

**1)Have you gone to any hospitals during studying abroad? Are there any clinics or medical offices at the host institution?**

No,

Yes:

**2)Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at the host institution?**

**3)How did you get information on risk management ? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?**

**4)Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the Internet?**

(e.g.:The Internet environment at the dormitory was unstable and it stopped once a week. I could connect the Internet at café in the town, so I visit it during the time.)

**5)How did you bring your money?**

(e.g.:I opened a bank account at a local bank and asked my parents to make wire transfers. The bank account couldn't be opened before completing alien registration there. I also used my credit card for shopping.)

**6)Are there any items you should have brought from Japan?**

**7)[Fee-paying program]The way and timing you have paid the tuition and fee.(e.g.:Paid by my own credit card before departure / Opened a bank account and made the payment through it after arrival/ Received the information from the host institution before departure/ Informed how to make the payment at the orientation after arrival/ and etc.)**

## After Graduation

1) Career plan after graduation
<input type="checkbox"/> Start working <input type="checkbox"/> Continue studying <input type="checkbox"/> Not decided <input type="checkbox"/> Other:
2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.
3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.) ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to work for. (not mandatory)
4) Any advices or comments regarding your job hunting. ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.
5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.
6) Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad (about preparation for examination, and etc.)
7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.

The information above might be published without your name on the website or brochures of the International Student Center and the Recruit and Career Center for the reference. Please be aware that you might be asked to revise your report to make it published for PR use.

※Note: This report is consisted of 3 parts: "Report of your study," "Time chart," and "Report of Study Abroad." and make sure to fill out all the parts.

## Report of your study(Describe the details of all the classes you took)

1) Number of credits you' ve earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)
Credits	<input type="checkbox"/> Credits <input type="checkbox"/> Haven' t requested to convert any credits (Reason:    )
2) Please describe each class you took during studying abroad including advice for students who wish to study abroad. If the space is not enough, make another document (A4 size) and attach it to this report.	
Name of the class:	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes *    times per week
Professor	
Contents	

Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	

Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week

Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
---------------------	--

.....	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Go to the next part ↓ :



## Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

January ~ March, 2016	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	
January ~ March, 2017	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	
January ~ March 2018	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	

## Report of Study Abroad

Please fill in each column in details. (150 words or more)

This report might be published on the booklet “Guide to Study Abroad,” the website of Meiji University, and so on (your name will not be listed on the page.) Please cooperate with revising the report before publishing these materials when you are asked. (Your school, host institution, academic year you’ ve studied and year of graduating will be listed.)

Reasons why you decided to study abroad	
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	
Reason why you chose the institution	
Description of the host institution and students there	
Description of the dormitory you stayed	
Friendship and community you belong to	
Difficulties and how you overcome those things	
About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)	

About homework and exams	
About extra activities	
Messages and advice for students wishing to study abroad	

Please offer two or three photos during study abroad (those with your friends would be acceptable). Please be aware that these pictures might be used on “Guide to Study Abroad” , the website of Meiji University and other media for PR use.

#### Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning							
Afternoon							
Evening							
Night							

※ Please inform the details of your activities including not only the classes but also extra activities, exchange events, self-study and other free time.

※ Please confirm all the parts and columns are completed before submission.